

## 6月19日梅雨前線豪雨による「姫川」の出水状況

山本水位観測所において氾濫注意水位を7cm超過しました。

糸魚川市西中（姫川左岸3.6k付近）でコンクリートブロック投入！

北陸地方は6月18日に梅雨入りし、その翌日の6月19日には梅雨前線の影響により、新潟県西部から石川県にかけてまとまった雨が降りました。この雨により、姫川では河川の水位が上昇し氾濫注意水位を超える出水となりました。なお、一般被害の発生はありませんでした。

### 1. 気象概況

梅雨前線が日本海にのび、梅雨前線上の低気圧が日本海から三陸沖に進み、前線や低気圧に向かって南から暖かく湿った空気が流れ込んだため、前線の活動が活発となりました。

このため、6月18日の夜から降り始めた雨は、姫川流域の多いところで累加雨量が190mmを超える大雨となりました。

### 2. 出水時における高田河川国道事務所の対応

梅雨前線の活発化に伴い、まとまった降雨となり、河川の水位が上昇したことから、水位の予測・監視などを行い、住民避難などの際に必要な情報を提供できるよう水防体制を整えました。

- ①河川水位の予測、監視
- ②堤防等の巡視、監視
- ③樋管等の出水時対応

### 3. 高田河川国道事務所支部の体制

#### 【体制の発令】

- 6月19日（水） 8時00分 注意体制発令

山本水位観測所の水位は、7時50分の時点で0.67mとなり、水防団待機水位（0.61m）を超え、氾濫注意水位（1.40m）以上の水位に達する恐れのあることから、注意体制を発令し、警戒にあたりました。

- 6月19日（水） 11時00分 警戒体制発令

山本水位観測所の水位は、11時00分の時点で1.43mとなり、氾濫注意水位（1.40m）を超え、避難判断水位（1.92m）以上の水位に達する恐れのあることから、警戒体制を発令し、警戒にあたりました。

- 6月19日（水） 20時00分 警戒体制→注意体制に移行

#### 【体制の解除】

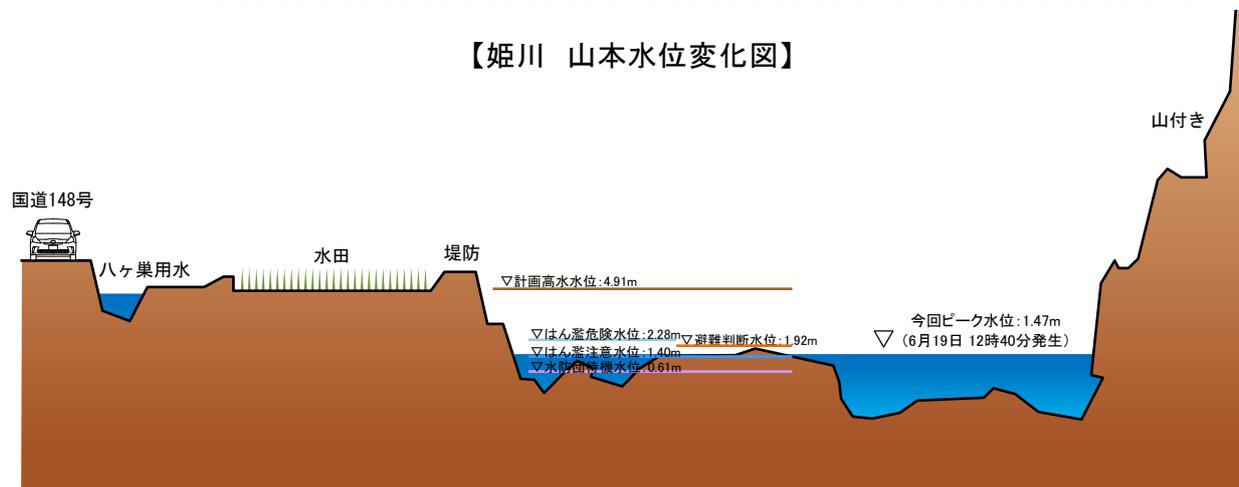
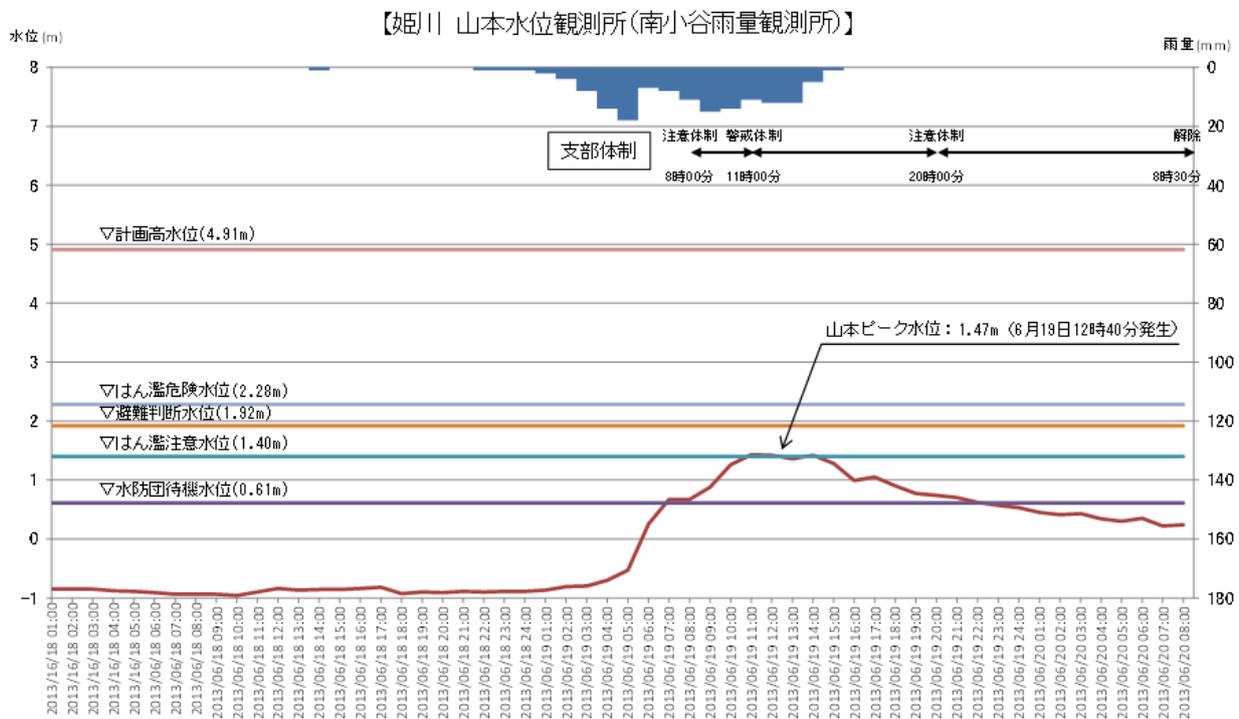
- 6月20日（木） 8時30分

梅雨前線の南下に伴い雨域も移動し、山本水位観測所の水位が水防団待機水位を下回り、河川巡視の結果、「異状が見受けられなかった」ことから、注意体制を解除しました。

#### 4. 管内の出水状況

山本水位観測所においては、最高水位 1.47m（19日：12時40分）を観測したものです。これは、氾濫注意水位を7cm超過したものです。

河川名	観測所名	水防団待機水位(m)又は流量(m <sup>3</sup> /s)	氾濫注意水位(m)又は流量(m <sup>3</sup> /s)	避難判断水位(m)	氾濫危険水位(m)	計画水位(m)	今回最高水位 最大流量		既往最高水位 既往最大流量	
							平成 25 年 6 月 18 日～19 日		年月日	水位 流量
							日時	水位 流量		
姫川	山本	0.61 (500m <sup>3</sup> )	1.40 (1,000m <sup>3</sup> )	1.92	2.28	4.91	19日 12:40	1.47m  (1,049.7m <sup>3</sup> ) 速報値	S57.9.12	5.59m
									H7.7.11	2,832m <sup>3</sup>



※分かりやすく表現するため高さを 10 倍に強調しています

## 5. 管内の雨量状況

降雨量が多かった主な雨量観測所は次のとおりです。

水系名	河川名	観測所名	所管	標高(m)	日降雨量		累加降水量(mm)	既往最大降水量	
					18日 (21時~24時)	19日 (0時~20時)		年月日	降水量(mm)
姫川	姫川	南小谷	国交省	620	3	142	145	H7.7.11	321.0
	小滝川	野口	国交省	400	6	180	186	H7.7.11	264.0
	根知川	大久保	国交省	450	5	165	170	H7.7.11	242.0
	大所川	白池	国交省	1090	8	189	197	H7.7.11	306.0
	中谷川	中谷川	国交省	860	7	133	140	H11.9.15	123.0



## 6. 姫川水防活動状況

この出水により、糸魚川市西中（姫川左岸 3.6k 付近）では主流が堤防際に寄ってしまい、水の流れが勢いよくあたる状態となったことから、高田河川国道事務所では堤防欠損を未然に防止するため、コンクリートブロックの投入を行いました。



【参考：用語の説明】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

- ◆ 氾濫危険水位  
家屋浸水や川がはん濫するおそれのある水位
- ◆ 避難判断水位  
避難行動を行う目安となる水位
- ◆ 氾濫注意水位  
避難行動の準備を行う目安となる水位
- ◆ 水防団待機水位  
水防団が水防活動の準備をはじめるとする目安となる水位
- ◆ 危険度レベル

河川名	観測所	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
		水防団待機 水位(m) (m3)	氾濫注意 水位(m) (m3)	避難判断 水位 (m)	氾濫危険 水位 (m)	氾濫の発生 (m)
関川	高田	3.18	3.78	5.05	6.05	6.68
保倉川	佐内	3.30	4.30	4.67	5.67	
姫川	山本	0.61 (500)	1.40 (1,000)	1.92	2.28	4.91

【問い合わせ先】  
高田河川国道事務所  
電話（代表）025-523-3136  
調査第一課長 古山 利也（内線 351）

防災情報は、ホームページでもご覧いただけます。 <http://www.hrr.mlit.go.jp/takada/index.html>